

いと高きところには神に栄光 BWV191

第一部

1.合唱

グロリア イン エクセルシス デオ
エト イン テラバックス
ホミニブス ボネ ボランタティス

いと高きところには神に栄光、
地には御心に適う人に平和あれ。 ルカ 2:14

第二部

2.二重唱アリア ソプラノ テノール

グロリア パトリ
エト フィリオ エト スピリトゥイ サンクト

3.合唱

シクト エラト イン プリンチピオ
エト ヌン ク セン ペラ
エト イン セクラ セクロルム
アーメン

はじめにあったように、
今も、のちも、限りなく
代々とこしえまで、アーメン

初演 1740年代 降誕祭第1主日

聖書

テトス2:11-14

ルカ 2:1-14 降誕、羊飼い、天使の讃美

礼拝のカンタータでラテン語の歌詞で歌うことはなかった
ので外部からの依頼で作られたと思われる。

歌詞はカトリック教会の通常の礼拝で用いられるミサ通
常文の最初のグロリアの三曲。ロ短調ミサにあるもの
と同一曲である。

初演 1740年代 降誕祭第1主日

聖書

テトス2:11-14

ルカ 2:1-14 降誕、羊飼い、天使の讃美

礼拝のカンタータでラテン語の歌詞で歌うことはなかつ
たので外部からの依頼で作られたと思われる。

歌詞はカトリック教会の通常の礼拝で用いられるミサ通
常文の最初のグロリアの三曲。ロ短調ミサにあるもの
と同一曲である。